**2024年度　第３回　社会福祉士実習指導者フォローアップ研修会のご案内**

**「240時間・2か所実習の繋がり」**

主催：一般社団法人　宮城県社会福祉士会

後援：宮城県医療ソーシャルワーカー協会

2021年から社会福祉士養成が新カリキュラムとなり、「240時間・2か所以上の実習」が必要になりました。実習生、養成校、実習指導者も２か所以上の実習をいかに準備・実施し、効果的に実施できる方法を模索しているのが現状といえます。また、2024年度は新カリキュラムの養成課程の第一世代の学生が卒業することになります。一度、新カリキュラムの社会福祉士実習の有り様についても振り返る必要がある時期といえるのではないでしょうか。

養成校教員、実習生、180時間・60時間実習の実習指導者の実習報告を通して、「240時間・2か所の社会福祉士実習の繋がり」について皆様と考え、新カリキュラムの社会福祉士実習に関する理解を深める機会としたいと考えております。今回のフォローアップ研修は「240時間・2か所実習の繋がりを知る」を目的とします。

１．日程：令和7年2月16日(日)　13：30～17：00　（受付開始　13：00～）

２．受講方法：ハイブリッド方式

①会場参加　３０名

ＰＲＯＰ三条館　2階研修室（仙台市青葉区三条町10-19）

※会場には駐車場がございません。公共交通機関をご利用ください。

②オンラインセミナー（Zoomを使用）※人数制限なし

３．受講費：会員無料、非会員2000円

４．研修テーマ「240時間・２か所実習の繋がり」

５．受講対象者　実習指導者講習会修了者および実習指導者、養成校教員等

６．受講申込方法：下記URLかQRコードでお申し込みください

　　ＵＲＬ　https://forms.gle/spw2PU1VeeSAuzau7

ＱＲコード　→

７．申込締切：令和７年2月３日（月）

８．事前準備のご案内

本研修を受講するにあたり、「新版　社会福祉士実習指導者テキスト（公益社団法人日本社会福祉

士会編集）」を準備いただき、受講していただくことをお勧めいたします。

９．その他

　　①オンライン参加の方には２月１２日（水）までに、お申込みいただいたメールアドレス宛に配信用ミーテイングＩDを送信いたします。２月１３日以降もミーテイングIDが届かない場合はご連絡をお願いいたします。

②非会員の方の入金方法は後日メールにて連絡をいたします。

【問合せ先】　一般社団法人宮城県社会福祉士会事務局

住　所：〒981-0935　仙台市青葉区三条町１０－１９ＰＲＯＰ三条館内

ＴＥＬ：022－２３３－０２９６　　ＦＡＸ：０２２－３９３－６２９６

Ｅメール：mail@macsw.jp

**「社会福祉士実習指導者フォローアップ研修プログラム」**

1. **研修テーマ**

**「240時間・２か所実習の繋がり」**

1. **研修内容**
2. **新カリキュラムの240時間・2か所実習の要点、実施について繋がりを意識して理解する**
3. **グループワークを通じて、2か所実習の準備、実施ができる学びを得る**

　令和7年2月16日（日）

|  |  |
| --- | --- |
| 時　　　間 | 内　　　　容 |
| 13：00～13：30 | 受　付 |
| 13：30～13：35 | 開会挨拶、オリエンテーション  宮城県社会福祉士会実習指導委員会　委員長　鈴木達也 |
| 13：35～14：25 | 【講義】  「本校の社会福祉士養成における新カリキュラムと社会福祉士実習に対する取り組み」  　福島学院大学　教授　日下輝美氏 |
| 14：35～15：50 | 【240時間・２か所実習の実践報告】  【養成校報告】  　　福島学院大学　教授　日下輝美氏  【学生】  　　福島学院大学　菅原あかり氏  【180時間実習】  　　総合南東北病院　菊地知憲  【60時間実習の実践報告】  　　柴田町地域包括支援センター　稲荷智康氏  【進行】  　　宮城県社会福祉士会　菊地知憲 |
| 16：00～16：40 | グループワーク  「社会福祉士実習の実施状況の共有」  「240時間・2か所実習の取り組みと課題」  「2か所実習の繋がりの意識」 |
| 16：40～16：55 | 情報共有 |
| 16：55～17：00 | 閉会 |